7月22日CVV 定例会 議事要旨(案)

日時: 2025年7月22日(火)午後5時30分から

場所: 近畿建設協会会議室

参加者(順不同・敬称略):22 名(会員・会友)

青木、石原、一ノ瀬、祝、宇野、大西、川谷、神吉、栗田、黒山、齋木、清水、下土居、鈴木巖、 鈴木威、高田、友廣、夏秋、南荘、坂東、古川、荒武

天野順次氏 (新規加入者)

オブザーバー参加:小栁勇也・中薮恭介・木村孔紀氏(地盤工学会関西支部若手セミナー幹事)

<定例会資料>

- ① 5月27日CVV定例会議事要旨(案)(黒山)
- ② 2025 年度いきいき活動対象 3 校との事前打ち合わせ議事メモ(鈴木巖)
- ③ 関西土木工学交流発表会投稿原稿「割りばしを使ったトラス橋の模型づくり」(鈴木巖)
- ④ 令和7年度第70回近畿高等学校土木教育研究会開催要項(鈴木威)
- ⑤ NEXCO 西日本関西地区防災講演会報告(夏秋)
- ⑥ 阪神高速道路㈱との連携に関する打合せ議事メモ(夏秋)
- ⑦ 橋建協との連携に関する打合せ議事録(南荘)
- ⑧ 日本建設業連合会関西支部若手技術者と CVV との交流会開催報告(夏秋)
- ⑨ 市民見学会案内チラシ案「CVV 防災対策見て歩き(仮称)」および CVV 市民広報・見学会 G 2025 年度第2回定例会議事録(字野)
- ⑩ 見積書:サーバーアップデート作業(黒山)
- ① 阪神高速未来へのチャレンジプロジェクト助成申請書案(祝)

<主な議事>

川谷代表の挨拶後、入会希望の天野順次氏を栗田会員が紹介し承認された。また、天野氏が挨拶された。その後、青木幹事長の進行で議事に入った。内容は以下のとおり。

- 1. 資料②に基づいて今年度いきいき活動を実施する3校との打合せ内容を紹介した。特に問題は生じていない。引き続いて、いきいき活動を題材とした関西土木工学交流発表会への投稿原稿(資料③)を紹介した。(鈴木巖)
 - ・ 発表の際模型の実物(キット)を持参して紹介しては。(青木)
- 2. 工業高校土木系教員の研究会で発表予定の内容を資料④に基づいて紹介した。(鈴木威)
 - ・ 実施するに至った経緯は。(川谷)
 - →都島工業高校での取り組みの際、担当教員から依頼されたため。工業高校の学生に講演可能と担 当教員に紹介したところ教員への講演を依頼されたもの。(鈴木巖、栗田)
 - ・ 今回の講演で交通費は支給されるのか。(栗田)
 - →支給される予定。(鈴木威)
- 3. 上記に引き続いて、南荘会員から問題提起があった講演や講師を依頼された際の交通費の支給問題について議論した。
 - ・ 南荘会員が講演を予定している明石高専での講演では、先方との協議経緯から交通費が支給されない。 CVV として支給した方がよいのでは。(川谷)

- ・ 種々のケースがあるので会計担当とともに基準案を作成してみたい。(黒山)
- ・ 交通費等を先方に負担してもらうことを基本に受諾してはいかがか。(南荘)
- 4. NEXCO 西日本の関西地区防災講演会で南荘会員が講演したことを資料⑤で報告した。(夏秋)
- 5. 資料⑥に基づき阪神高速道路㈱との連携を模索するため実施した担当者との打合せ内容を紹介した。(夏秋)
- 6. 資料⑦に基づき橋建協との連携を模索するため実施した打合せ内容を紹介した。(南荘)
- 7. 日本建設業連合会関西支部若手技術者と CVV との交流会の実施内容を資料®に基づき報告した。 本年秋に2回目を開催したいと考えている。(夏秋)
 - ・グループ討議は活発であったか。(黒山)
 - ・ 手法は CVV からの提案か。(青木) →その通りである。活発な討議があり舞鶴高専での研修経験が役に立った。(夏秋)
 - ・ 本グループで生徒、子供を対象とした独自の取り組みを模索しているようである。(友廣)
 - ・ 次回以降、他の団体(建コン協など)を交えた活動を検討しているようである。(夏秋)
- 8. 資料⑨に基づき本年 12 月に実施予定の市民向け見学会の概要を紹介した。(字野)
 - ・ 南荘会員、古川会員が後援予定団体との協議内容を紹介するとともに CVV での取り組みを提案した。
- 9. 地盤工学会関西支部「若手セミナー」担当の幹事団が交代したので紹介された。
- 10. 資料⑪に基づき阪神高速未来へのチャレンジプロジェクト助成申請書の内容を紹介し、申請期限までに内容確認が依頼された。(川谷、祝)

11. その他

- ・ 前回議事録「その他」にある CVV の男たち・女たちの代表挨拶文は早急に対応する。また、 退会会員の記事は本人からの申し入れがない限り掲載しておく。(川谷)
- ・ CVV のホームページで使用しているサーバーのセキュリティ確保のため専門業者に委託する 内容を資料⑩で説明し支出が承認された。(黒山)
- ・ 次回定例会は9月25日(木)に実施する。定例会前に講演会を実施するかどうかは今後検討する。(青木)

文責:黒山